

# 令和5年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

## 土岐市青少年育成市民会議

### 【令和5年度土岐市青少年育成市民会議の新たなチャレンジ】

コロナ禍を事業精査の契機と捉え、従前事業をそのまま再開するのではなく取捨選択し、簡素化で効率性が増した点は継続、改善に取り組むべき点には積極的にアプローチ、というメリハリこそが肝要である。特に今年度、大改革を実施した主張大会に焦点を当て、ご紹介したい。

### 「青少年の主張大会」の大改革

令和5年6月11日（日） 13：30 開始 16 時終了

土岐市文化プラザ サンホール

#### 1. 多世代参画

当市の主張大会の特徴は、多世代（小学生から高校生）が主張者として参加できる点である。今年度はさらに、高齢者学習支援事業『はなの木大学』（書道部）の学生に、会場内の案内看板作成を依頼。より幅広い世代が企画・運営にも参画できる大会へと発展した。また、『はなの木大学』学習会にも指定することで、観覧者数の増加にも寄与していただいた。

#### 2. 大会出場者へのフォロー体制の構築

これまで全国大会出場者も輩出してきた当該大会ではあるが、学校現場レベルでなかなか充実したアナウンス指導を行うことができず、主張者の力量任せになっている点が昨今指摘されていた。

今年度、事務局によるアナウンス指導を実施。プレゼンテーション能力が求められる現代社会において、主張者の成長過程に意義があるものとしてこの大会を位置づけ、自分の意思を正確に伝達できる技術と自信を獲得してもらう大会を目指した。

#### 3. 表彰記念品の見直し

主張発表者の表彰記念品については、一般的な表彰楯から、テレビでも報道された美濃焼製ストローとコップのセットを市章の入ったオリジナルデザインで製作し、授与した。また、賞状（カバー）も本棚などに収納できるようブック型へと変更し、被表彰者から大変好評であった。



**結 果：**当該大会代表が東濃選考も突破、大会の質が向上したと関係者から好評価◎

**課 題：**観覧者不足（関係者だけの大会になっている）を今後改善していきたい